

上越市議会 議員選挙 14日告示 選挙戦最終盤に突入

子どもたちの未来に希望を!!

なにより命・くらし

市民連合・上越が「市民対話集会」
はしづめ法一・上野こうえつ・ひららぎ哲也
日本共産党の3議員も訴え



市民連合・上越は4月4日「県政報告と市民対話集会」を開催し、昨年の県議選で与野党逆転を勝ち取った3人の県議を囲んで、原発や裏金の問題などを中心に市民らと対話しました。

後半は、市民連合に集う8人の市議選予定候補が、それぞれの政策を参加した市民に語りかけ、市議選での全員当選を誓い合いました。

日本共産党の3人は、右記の政策をそれぞれ熱っぽく訴えました。

日本共産党上越市後援会ニューズ
議員団版 2024年4月14日 <部内資料>
連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))
ホームページ <https://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>

いよいよ決戦の火蓋が切られた上越市議選。日本共産党の3候補は、右のような政策を掲げて有権者への訴えを強めています。どうか、一人二人と声をかけ、3人へのご支援をお願いいたします。

3 「豪雪緊急救助隊」の創設

中小企業への直接支援で
最低賃金を1500円に

2 妙高市のよこし

学校給食費を無償に

子ども医療費完全無料 窓口ゼロ

返済ゼロ 給付型の奨学金を

乳幼児のオムツ代ゼロ

財源はあります

市の予算は約1,000億円
福祉・くらし最優先に
何にでも自由に使える

さらに 財政調整基金 約79億円
地域振興基金 約40億円
※2022年度末

1 労災病院の存続

県立柿崎病院
松代・妙高病院の充実

区を「える通院なごし」
500円のタクシー

医師の増員・確保に全力

市民の願いを
市政に届ける

抜群の発言力で
市政を動かす

「いいことはいい」
「ダメなものはダメ」

能登半島地震で
新潟市とならんで
一部損壊に10万円を支援

- 認知症予防に効果のある補聴器の購入に助成制度を創設
- 子どもの医療費を、高校卒業まで助成
- 要援護世帯の除雪費支援を、年間4万1000円から7万2100円に
- 女性団体などとともに運動を広げパートナーシップ・ファミリーシップ制度が実現

とんでもない!!

他の市議は 市民には負担増
市議にボーナスアップ

議案への市議の態度は	共産党3市議	他の市議
介護保険料の値上げ (基本額6,483円⇒6,683円/2021年3月)	反対	賛成
市議の期末手当引上げ (0.1カ月増/2023年12月)		

